

邇摩高校学習成果発表会

本日（1月17日）学習成果発表会を行いました。1年生は「産業社会と人間」、2年生は総合的な学習の時間で行った「進路設計」、3年生は「課題研究」、それぞれの授業で行ってきたことや研究してきたことの発表です。特に3年生の「課題研究」は総合学科の学びの総合化を図る授業で、各自・各グループがテーマを決め、課題解決に向けた研究・調査等の活動を行いその成果を発表するものです。各系列の“予選”を勝ち抜いた次の九つの興味深い発表が行われました。

系 列	テ ー マ
農業（食品）	野菜嫌いでも食べられる！ 野菜を使ったお菓子を作ろう
農業（園芸）	光反射を利用した高品質シクラメン生産
ビジネス	大田の大アナゴをPR～商品開発 道の駅販売を目指して～
ビジネス	仁摩町の観光客を増やそう！～目標2万人増！～
生活（保育）	片付けが苦手な子どもが 楽しく片付けをする方法
生活（食物）	乳（NEW）和食～カルシウムの大切さを知ろう～
生活（被服）	神楽衣裳の製作
福 祉	認知症を予防しよう
文 化	足の臭いについて

3年生が行った課題研究発表は、どの発表も系列での学びからの気づきや疑問、改善点などを仮説をもとに検証した発表が多く、ストーリー性を持った発表で興味あるものとなっていました。また、これらの研究が学校の中だけにとどまらず、地元企業等の協力を得たり、研究成果を地域に還元できるようにするなど、地域を視野に入れたものが多かったのも地域とのつながりを重視した本校らしい発表だと感じました。

研究テーマの設定理由と研究の目標が明確か、仮説を設定し仮説に基づいた検証や、自分たちが行えそうなアクションを起こしているか、図表・グラフなどを効果的に用いているかなど10の項目で審査が行われました。その結果最優秀賞に「神楽衣裳の製作」、優秀賞に「大田の大アナゴをPR」と「認知症を予防しよう」が選ばれました。

審査にあたっていただいた教員からは、原稿を見ながらの発表では、伝えるという面では課題があることや、アンケートを限定した学年や系列の人たちだけに行っていたことが残念であったことなど、今後の研究の進め方にアドバイスをいただきました。しかし、前向きに協力しながら、計画的に研究を進めていくことができていることを評価していただいたようです。

1年生は「産業社会と人間」の授業を通して、自分の将来や進路をどう考え、その考えに至った経験や経緯をわかりやすく伝え、2年生はインターンシップでの経験を通して感じたこと、考えを簡潔に表現していました。

開会式、閉会式での代表生徒によるあいさつも、自分の言葉で簡潔に、的確に話をしていたことは素晴らしいと感じました。

